すべての人に　クリスマスの喜びを



その名はインマヌエルと呼ばれる。
これは「神は私たちと共におられる」
という意味である。　　（マタイによる福音書　1章23節）

クリスマスは、イエス・キリストの誕生を祝う、キリスト教のお祭りです。イエスさまは、今から約2000年前、ユダヤのベツレヘムという町で、「神の子　救い主（メシア）」としてお生まれになりました。そして貧しい人、病気で苦しむ人、人々から蔑まれていた人の友となられ、人々に神さまの愛を伝えられました。教会はどなたでも歓迎いたします。ご一緒にイエスさまのご降誕をお祝いいたしましょう。

今から100年以上前の1914年7月。ヨーロッパをはじめ、多くの国を巻き込む戦争、第一次世界大戦が始まりました。イギリス、フランス、ロシア、日本などの連合国軍と、ドイツ、オーストリアなどの同盟国軍が戦いました。戦いは、おもに大砲や銃をうったり、剣でさしたりといった、兵士同士がぶつかりあう、きびしいものでした。戦争が始まってから5か月後、ドイツ軍と迎えうつイギリス軍との最前線で、12月24日の夜に起こった出来事です。ドイツ軍のざんごうから「きよしこのよる」の歌声が聞こえてきました。イギリス軍の兵士も、その歌声を聞き、空に向かって「きよしこのよる」を歌い始めました。その後、ドイツ軍のざんごうからドイツ兵が手を挙げてゆっくり歩いて来ました。若いイギリス兵も手を挙げ、ゆっくり歩いて行きました。「メリー・クリスマス」ふたりは、がっちりと握手をしました。その後、ざんごうにいたほかの兵士たちも、みんな出てきて「メリー・クリスマス」といって、握手をかわし、歌ったり、家族の写真を見せ合ったり、食べ物やお酒を分けあったり・・・サッカーを楽しんだといいます。イギリスもドイツも、キリスト教という同じ宗教を信仰する人が多く、同じようにクリスマスを祝い、同じ歌を歌っていたから起こった出来事です。

今も残念ながら、世界のあちこちで戦争や紛争はたえません。AIが戦争に活用されるようになり、戦いの形式も大きく変わり、対話による和解は困難を極めています。世界の平和を心から祈り続けてまいりましょう。

（『戦争をやめた人たち・・・1914年のクリスマス休戦・・・』鈴木まもる著、あすなろ書房　参照）

＊自由献金にご無理のない範囲で、ご協力お願いいたします。

ルーテル連帯献金を通して、世界の戦争、紛争で苦しむ人々のためにささげます。



女声合唱団クール・クール

2003年から福岡県内を中心に活動している合唱団です。
11月28日（土）15時からFFGホールにて、第10回演奏会を開催いたします。

日本福音ルーテル二日市教会

【集会案内】
主日礼拝　　毎週土曜日　10時30分から
聖書の学びの会
　　第4土曜日礼拝後
　　第4水曜日　10時30分から12時
どなたでも参加していただくことができます